

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									3.3
Q1 室内環境					0.39		-		3.2
1 音環境				4.6	0.15	3.0	1.00		4.0
1.1 室内騒音レベル		NC 値=30 程度(35 dB)		5.0	0.45	3.0	0.50		
1.2 遮音				4.5	0.45	3.0	0.50		
1 開口部遮音性能		サッシ遮音性能T-2		5.0	0.80	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能				3.0	0.20	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-	3.0	0.20		
1.3 吸音				3.0	0.10		-		
2 温熱環境				2.6	0.35	3.0	1.00		2.7
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.0	1.00		
1 室温				3.0	0.50	-	-		
2 外皮性能				3.0	0.31	3.0	1.00		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.19		-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-		
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-		
3 光・視環境				2.1	0.25	4.3	1.00		2.9
3.1 屋光利用				1.8	0.30	4.6	0.50		
1 屋光率		住居部分:2.0%≤2.144%		1.0	0.60	5.0	0.50		
2 方位別開口		南、東面に窓を設置している			-	5.0	0.30		
3 屋光利用設備				3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策				1.0	0.30	4.0	0.50		
1 屋光制御		カーテン及びバルコニー底の組み合わせでグレアを制御している		1.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度				4.0	0.15	-	-		
3.4 照明制御				3.0	0.25	-	-		
4 空気質環境				3.5	0.25	3.7	1.00		3.6
4.1 発生源対策				4.0	0.55	4.0	0.63		
1 化学汚染物質		ほぼ全面にF☆☆☆☆を採用している		4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気				3.0	0.35	3.3	0.38		
1 換気量				3.0	0.42	3.0	0.33		
2 自然換気性能		住居部分:開口面積を床面積の1/8以上確保している		3.0	0.17	4.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.42	3.0	0.33		
4.3 運用管理				3.0	0.10		-		
1 CO ₂ の監視				-	-		-		
2 喫煙の制御				3.0	1.00		-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-		3.1
1 機能性				3.4	0.40	2.0	1.00		2.8
1.1 機能性・使いやすさ				3.6	0.40	2.0	0.60		
1 広さ・収納性		一人当たりの執務スペースが12㎡以上		5.0	0.17		-		
2 高度情報通信設備対応				1.0	0.17	2.0	1.00		
3 バリアフリー計画		建築物移動等円滑化基準を満たす		4.0	0.67		-		
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	2.0	0.40		
1 広さ感・景観				3.0	0.17	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース				3.0	0.17		-		
3 内装計画				3.0	0.67	1.0	0.50		
1.3 維持管理				3.5	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計		PFI事業として15年間の維持管理含む運業を行い、設計中から意見を打ち合わせる		4.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.6	0.30		-		3.6
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.8	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		倒壊等防止、損傷防止等級2としている。		4.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.8	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数		住宅性能表示基準劣化対策等級3を取得		5.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要な用途上位3種の、2種以上にB以上を使用、Eは不使用		5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
2.4 信頼性				3.0	0.20		-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20		-		
3 電気設備				3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		-		
5 通信・情報設備				3.0	0.20		-		

3 対応性・更新性			3.0	0.30	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり			3.4	0.15	3.2	0.50	
1	階高のゆとり	基準階高:建物全体=3.60m、住居部分=2.95m	3.0	0.60	4.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率 (建物全体・共用部分):0.22	4.0	0.40	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.15	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.70	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.31	-	-	3.5
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮		景観条例の申請がある	4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	海防陣屋跡石碑の保存	4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.76	3.9	0.20	-	-	3.9
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 非住宅BEIm=0.75、住宅BEI=0.85	4.2	0.50	-	-	4.2
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	0.50	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			3.0	0.50	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.8
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.7	0.60	-	-	2.7
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上材が容易に分別可能	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率80%	3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮			2.4	0.33	-	-	2.4
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	